

平成27年度第2回市民と議会のつどい（議会報告会）実施報告書

開催日時	平成27年11月14日（土） 午後1時30分 ～ 午後2時35分	
開催場所	山城支所別館ホール	
担当議員	班代表者	河口 靖子
	司会者	長岡 一夫
	報告者	島野 均
	記録者	森岡 譲・九社前 隼朗・谷口 雄一
	班員 (上記以外)	倉 克伊
参加人数	7人	
主な質疑 ・意見等	<p>Q：国民健康保険に関して、「広域化」という記載があるがどういう意味か。</p> <p>A：現在、市町村単位で運営されているが、平成30年を目処に市町村の国民健康保険の保険者に京都府が加わり運営する方向。府内の広域的な取り組みとしては、すでに、後期高齢者医療・税機構がある。</p> <p>Q：市債発行額について、当初予算28億円であったが決算では18億円になっており10億円の減となっているが要因は。</p> <p>A：詳細な資料を持ち合わせていないが、最終的に事業費が少なくなるなどの要因もある。 今回の場合は、事業が次年度に繰り越されたことによるもの。</p> <p>Q：繰越明許費との項目があるがどういう意味か。</p> <p>A：やむなく年度中に予算執行が終了しない見込みとなった場合、予算を翌年度に繰り越して執行することができるもの。</p> <p>Q：一般会計決算の反対討論で、消費増税・上下水道料金上乘せ・基金の貯めこみと一緒にされているが、本来別物ではないか。冷たい税の使い方という表現も感情的な表現ではないか。</p> <p>A：反対討論は、討論をされた本人が6行の字数制限の中で書いている。言葉遣いについての議論はあるが、本会議において述べられたそのままである。</p> <p>Q：木津川市フェア開催について会場は。</p> <p>A：3月26日、27日に開催。市内の地元産品PRのため、東京都板橋区ハッピーロード商店街のアンテナショップにて実施。</p> <p>Q：一般質問において投票率アップの施策について、投票立会人に若者を</p>	

	<p>採用と述べられているが、立会人は厳正で精通した方であるべきで反対である。</p> <p>A：議員個々の考えであり、意見として伝える。</p> <p>Q：公用車の事故、DV情報の漏えい等の問題は、議会としていずれかの委員会で検討すべき。</p> <p>A：議会としてしっかりと監視していきたい。公用車の事故は市長の専決処分案件として、都度報告を受けており委員会において苦言を述べている。</p>
質問・要望等で行政側へ報告すべき内容	以前に市長と市民との対話会の実施との話があったが開催されるのか。
その他特記事項	

上記のとおり、報告します。

平成27年11月30日

木津川市議会議長 倉 克伊 様

平成27年度第2回議会報告会

第3班 代表者 河口 靖子 ㊞